

# 鹿部町地域おこし協力隊通信



◆情報発信担当 北尾 剛 隊員



今年の5月から鹿部町の水産ホームページが公開されました。

今まで漁業について伝えるツールがなく、皆さんに鹿部の漁業について知っていただきたい、漁師さんの頑張りを見ていただきたいとの思いからこのホームページを開設いたしました。

水産ホームページには、鹿部町の魚介類の紹介、鹿部町の漁業への取り組み、漁師さんの仕事についてなど漁業に関しての様々な情報が掲載されております。

今回はブログに書かれている記事を少しご紹介いたします。

## 「タコ箱漁について」

漁船に乗せていただいて取材を行いました。

この日の漁は午前1時から午後2時まで行われ、約1,500個のタコ箱を海から揚げる作業を2人の漁師さんが手作業で行われていてとても大変そうでした。

タコ箱の素材は木が使用されており、水分を吸収するのでかなり重たいです。私も気になったので持たせてもらおうと片手で揚げるのはかなり大変で思わず「重っ」と言ってしまいました。漁師さんは片手で軽々と持っていたので凄いなと思いました。

漁師さんが大変な思いをして漁獲された海産物が食卓に並んでいるので感謝の気持ちを忘れずいただかないといけないと感じました。

※漁師さんはベルト型のライフジャケットを着用しています。



タコ箱漁の様子



## 「耳吊り体験」

実際に耳吊りを体験させていただき、漁師さんに取材を行いました。

耳吊りはホタテの稚貝の耳に小さな穴をあけ、その穴にテグスを通していきます。

ホタテは温暖な環境にさらしておくと死んでしまうのでスピード勝負になり、とても大変な作業です。コツをつかめばスピードは上がっていきますが毎年、働き手が減少しているという問題があるといわれているので作業が長くなり、ホタテの耳吊り作業ができる人がかなり限られます。働き手が一人でも増えてくれたらなんと漁師さんはおっしゃっておりました。



耳吊り作業の様子



【鹿部町水産ホームページQRコード】  
他のブログも是非ご覧ください。